

## 開発工事に関する工事写真撮影チェックリスト

工事で設置する擁壁、雨水浸透施設、地盤改良等の完成時に不可視となる部分については、検査時に写真等で確認できるようにする必要がありますので、以下のチェックリストを参考に工事写真の撮影をして下さい。

なお、以下に記載されている部分以外にも、現地で確認出来ない場合は、写真等の提示を求めることがありますので、必要と思われる部分については、施工状況等の撮影をしておいて下さい。

撮 影 内 容 等		チェック欄
開発許可済の標識の掲示状況		
工事着手前及び工事完了後の全景（できるだけ同じ位置から）		
表土の保全工事	(1)保全の状況（1ha以上の開発行為）	
切土又は盛土工事	(1)急傾斜面に盛土をする場合における盛土前の段切りその他の措置	
	(2)切土又は盛土をする場合における排水施設の状況	
	(3)切土をする場合における地滑り抑止ぐい又はグラウンドアンカーその他の土留め（以下「地滑り抑止ぐい等」という。）の設置、土の置換えその他の措置	
	(4)盛土をする場合における締め固めの状況（概ね30cmごとの建設機械での締め固め状況）及び地滑り抑止ぐい等の設置その他の設置	
擁壁工事	(1)擁壁の基礎の地耐力の確認状況	
	(2)地盤改良の施工状況（床付高、出来形寸法、改良体の配置、材料、空袋等）	
	(3)擁壁躯体の出来形、検尺、根入れ深さ	
	(4)床付面の状況（計算書の条件の確認）	
	(5)鉄筋コンクリート造の擁壁の配筋の状況（鉄筋の径、ピッチ、ラップ長等）	
	(6)鉄筋コンクリート造の擁壁の鉄筋のかぶり、型枠の施工状況	
	(7)練積み造の擁壁の壁体の厚さ又は組積材及び裏込めコンクリートの厚さ、根入れ深さ、傾き	
	(8)栗石・砕石又は透水マット敷設状況	
	(9)水抜き穴の設置状況	
	(10)止水コンクリートの設置状況	
道路工事	(1)道路側溝等の施工状況	
	(2)道路の舗装状況（下層路盤、上層路盤の材料・厚さと転圧状況、舗装仕上げの厚さ）	
污水排水施設工事	(1)污水枡の施工状況	
	(2)污水管の施工状況（床付け、配管のサイズ、埋め戻し）	
雨水排水施設工事	(1)雨水枡の施工状況	
	(2)雨水管の施工状況（床付け、配管のサイズ、埋め戻し）	
	(3)浸透施設の大きさ（幅×長さ×深さ）	

雨水排水施設工事	(4)透水施設に係る透水シート、砕石等の施工状況	
	(5)調整池の出来形等(詳細は担当者との協議)	
給水施設工事	(1)給水管の敷設状況(管径、材質等)	
	(2)埋め戻し状況	
貯水施設工事	(1)根切りを完了したときの状況	
	(2)底版又は床版の配筋	
杭工事	(1)杭の施工状況(配置、径、長さ等)	
	(2)杭頭の状況(エンドプレート、鉄筋の溶接状況等)	
	(3)杭材の材質、寸法等	

### ○写真の撮影及び処理に当たっての留意事項等

- ・写真撮影に当たっては、次に掲げる事項を記載した小黒板を被写体と共に写し込んで下さい。
  - ①撮影年月日      ②工事名      ③工事施工場所      ④工事種別、擁壁タイプ
  - ⑤設計寸法      ⑥実測寸法      ⑦略図
- ・構造物の寸法測定写真は、全て箱尺等の測定器具を用い、構造物等の寸法を明確に読み取ることが出来るようにして下さい、また、断片的な撮影だけでなく、広範囲の撮影もして下さい。
- ・完了後、見えなくなる部分、測定できなくなる部分については、必ず測定及び写真撮影して下さい。
- ・構造物は、その構造タイプ毎及び設置箇所毎に撮影して下さい。
- ・構造物が多数ある場合は、構造物の展開図及び構造図(A4版)を添付の上、その構造物の工程順に写真を整理して下さい。
- ・分譲宅地開発の場合は、原則として、各宅地毎に写真を整理して下さい。(大規模な開発の場合等で写真枚数が非常に多くなる際は、提出に当たり担当者と相談して下さい。)
- ・工事写真は1部提出して下さい(必要があれば、予め控えを取っておいて下さい。)
- ・擁壁を設置する場合は、基礎地盤が設計地耐力以上あることがわかる資料・報告書等を提出して下さい。
- ・杭を施工する場合は、先端が所定の地盤に到達したことがわかる資料・報告書等を提出して下さい。
- ・地盤改良を施工した際は、改良部分が設計強度以上あることがわかる資料、報告書を提出して下さい。